柔道大会要項

1　大 会 名　　第６９回　糟屋区中学校男子柔道大会　　第３２回　糟屋区中学校女子柔道大会

2　主　　催　　糟屋区中学校体育連盟

3　期　　日　　令和8年6月２７日（土）　予備日：6月２８日（日）
専門部集合８：００　受付８：３０　計量・安全マナーチェック８：４０　監督会議９：００
審判会議９：１５　開始式９：３０　試合開始９：５０

4　会　　場　　須恵町立須恵中学校武道場（〒８１１－２１１４須恵町大字上須恵１１６７－１　℡９３２－０１１６）

5　参加資格　　糟屋区中学校総合体育大会参加基準に準じる。また、令和７年１２月１日以前から継続して柔道の稽古を積んだものとする。
【団体戦】　⑴ 男子チームの編成は、監督（教員・部活動指導員・チームスタッフ）１名、コーチ１名、選手７名以内とする。
⑵ 女子チームの編成は、監督（教員・部活動指導員・チームスタッフ）１名、コーチ１名、選手４名以内とする。
⑶ 監督・コーチは各チームよりそれぞれ１名とする。

【個人戦】　⑴　男子８階級、女子８階級の体重別とする。階級は下記の通りとする。
〈男子〉５０kg級、５５kg級、６０kg級、６６kg級、７３kg級、８１kg級、９０kg級、９０kg超級
〈女子〉４０kg級、４４kg級、４８kg級、５２kg級、５７kg級、６３kg級、７０kg級、７０kg超級

6　競技方法
【団体戦】　⑴ 団体戦は、男女とも決勝リーグを行う。
⑵ チーム間の勝敗は次の通りとする。
①勝者数の多いチームを勝ちとする。
②①で同等の場合は、「一本」もしくはそれと同等の勝ちによる勝者の多いチームを勝ちとする。
③②で同等の場合は、「技有」による勝者数の多いチームを勝ちとする。
④③で同等の場合は、「有効」による勝者数の多いチームを勝ちとする。
⑤④で同等の場合は、「僅差」による勝者数の多いチームを勝ちとする。
⑥⑤で同等の場合、リーグ戦では「引き分け」とする。決勝トーナメント戦では、代表戦を必ず行い勝敗を決する。
なお、代表戦に出場する選手は、チームの任意により１名選出する。
⑶ リーグ戦の順位は次のとおりとする。
①勝ち数で決める。
②①で同等の場合は、リーグ戦を通じて勝者数の多いチームを上位とする。
③②で同等の場合は、リーグ戦を通じて「一本」もしくはそれと同等の勝ちによる勝者数の多いチームを勝ちとする。
④③で同等の場合は、リーグ戦を通じて「技有」による勝者数の多いチームを勝ちとする。
⑤④で同等の場合は、リーグ戦を通じて「有効」による勝者数の多いチームを勝ちとする。
⑥⑤で同等の場合は、リーグ戦を通じて「僅差」による勝者数の多いチームを勝ちとする。
⑦⑥で同等の場合は、リーグ戦を通じて敗者数の少ないチームを上位とする。
⑧⑦で同等の場合は、リーグ戦を通じて「一本」もしくはそれと同等の勝ちによる敗者数の少ないチームを上位とする。
⑨⑧で同等の場合は、リーグ戦を通じて「技有」による敗者数の少ないチームを上位とする。
⑩⑨で同等の場合は、リーグ戦を通じて「有効」による敗者数の少ないチームを上位とする。
⑪⑩で同等の場合は、リーグ戦を通じて「僅差」による敗者数の少ないチームを上位とする。
⑫⑪で同等の場合は、代表戦（１名）による順位決定戦を行う。代表戦に出場する選手は、チームの任意により１名選出する。

7　競技規則　　⑴ 中学校における引率・監督は、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。コーチについては出場校の教育職員（部活動指導員を含む）とする。但し、教育職員（部活動指導員を含む）以外のコーチは校長が認め、県中体連に登録し承認を受けたものとする。地域クラブ活動における引率・監督・コーチは、県中体連に登録し、承認を受けた責任ある代表者・指導者とする。
⑵ 国際柔道連盟審判規定（２０２６年４月施行）・「少年大会申し合わせ事項」および本大会の申し合わせ事項による。
⑶ 優勢勝ちの判定基準は、以下の通りとする。
団体戦：勝敗の判定は、「一本」「技有」「有効」又は「僅差（指導の差2以上）」とする。
ただし、代表戦により得点がない場合は延長戦（ゴールデンスコア）を行う。
個人戦：トーナメント方式によって行なう。勝敗の判定は「一本」「技有」「有効」又は「僅差（指導の差2以上）」以上とする。
得点がない場合は延長戦（ゴールデンスコア）を行う。
※優劣の成り立ちは以下の通りとする。【　「一本＝反則勝ち」＞「技有」＞「有効」＞「僅差」　】
延長戦：延長戦による勝敗ついて、技による得点がない場合は「指導」差が上回った時点で決する。
⑷ 試合時間は、団体戦・個人戦ともに、３分間とする。延長戦は、無制限とする。
⑸ 競技規則に問題が起こった場合は、専門委員会で協議する。
⑹ チーム編成（オーダー）は体重順とし、一番軽い者が先鋒、一番重い者が大将とする。尚、補欠の選手を入れる場合も体重順になるようにする。（体重が同じ時は、新たに入る者が先鋒に近い方とする）
①試合は、選手５名（女子３名）の対抗戦とする。オーダーの変更は認めない。
②一度退いた選手は、再出場を認めない。
③申し込みの選手が事故のため変更する時は大会開始前においてチーム責任者の代表印を押した届けをもってこれを認める。
※この場合、補欠の補充を行なうものとする。
④欠員が生じた場合は、大将から並べ直し、先鋒側から空きとする。
⑺ 柔道衣の色は白色とし、帯は白帯と黒帯のみとする。柔道衣・女子Ｔシャツについては全日本柔道連盟が定める規定とする。胸マーキング等について道場名も可とするが、ゼッケンと統一しておかなければならない。
⑻ ゼッケンについては、柔道着の背部にゼッケン（苗字・チーム名入り）を縫いつけ、試合をする。
①布地は白色。サイズは、横３０～３５cm、縦２５～３０cm とする。
②苗字（姓）を上側3分の2、チーム名を下側3分の1に、男子は黒色、女子は赤色で太く横書きにする。
③縫い付けの場所は、後襟から５～１０cm 下部の所で、周りと対角線を強い糸で縫い付ける。

8　申し合わせ事項 ⑴ 大会本部により申し合わせた事項を、監督会議の折に各チームの監督に連絡、指導の徹底を図る。
⑵ 全国瞬時警報システム（Ｊアラート）が鳴った場合は競技を中断し、行政からの指示に従う。その後、安全が確認出来たら競技を再開する。
⑶ 軽量後、安全マナーチェックを専門部で行う。
⑷ ＡＥＤは本部に設置する。
⑸ 本大会の会場において事故が発生した場合、医療関係者が応急処置を行ったり、医療施設への救急搬送の必要性を判断の上搬送を行ったりするが、これらの処置、判断等について故意または重過失がない限り、医療関係者は責任を負わないこととする。

9　表　　彰　　団体戦は、男女とも１～３位まで表彰。４位まで筑前地区大会出場資格を得る。
個人戦は、男女とも各階級１～３位まで表彰。４位まで筑前地区大会出場資格を得る。

10　外部指導者（コーチ）のベンチ入りについて
⑴ 令和８年度福岡県中学校体育連盟外部指導者登録要項により、手続き・登録が完了している者。
⑵ コーチのベンチ入りは、男女問わず１チーム１名とし、ベンチ入り希望者は大会出場申込用紙に氏名を明記の上、チーム１名のみ申請を行う。また、大会当日は本人に限る。
⑶ 服装は、審判員に準じた服装とし、マナーを守って指導にあたる。

11　選手申し込み　　令和８年６月２６日（金）までに、規定の申込書に記入の上、公印を押印して郵送する。また、データをメール送信する。
〒８１１－０１１２　福岡県糟屋郡新宮町下府２－１－１
ＴＥＬ　０９２－９６３－００３５　ＦＡＸ ０９２－９６２－３６２２　新宮町立新宮中学校内　渕上創司　宛

12　組み合わせ　【男子団体】　宇美道場、篠栗中、粕屋東中、須恵クラブによる総当たりの決勝リーグ
【女子団体】　新宮中、宇美道場、篠栗中、粕屋東中、須恵クラブによる総当たりの決勝リーグ
【　個　人　】　専門部にて決定する